

## 会 議 録

会 議 の 名 称	令和5年度第1回朝霞市社会教育委員会議	
開 催 日 時	令和5年7月14日（金）午後2時から午後3時20分まで	
開 催 場 所	朝霞市民会館・ゆめぱれす201会議室	
出 席 者	○委員9人（田邊委員、杉山委員、蕪木委員、金子委員、齋藤委員、木村委員、小島委員、野本委員、高野委員） ○説明のため出席した部課長及び事務局等6人 （神頭生涯学習部長、堀川生涯学習部次長、矢澤南朝霞公民館長、赤澤文化財課長、菊島図書館長、渡邊課長補佐）	
会 議 内 容	(1) 議長、副議長の選出について (2) 令和4年度生涯学習・社会教育関係事業報告について (3) 令和5年度生涯学習・社会教育関係事業計画及び予算について (4) 第3次朝霞市生涯学習計画実施計画 令和4（2022）年度事業評価（案）について (5) その他	
会 議 資 料	資料1 令和4年度（2022年度）生涯学習部 事業報告書 資料2 令和5年度（2023年度）生涯学習部 事業計画書 資料3 令和5年度 生涯学習・社会教育関係事業予算 3-1 令和5年度 教育委員会予算概要（歳出） 3-2 社会教育関係団体 令和5年度補助金交付予定一覧 資料4 第3次朝霞市生涯学習計画実施計画 令和4年度事業評価（案） 資料5 第3次朝霞市生涯学習計画実施計画 令和4年度事業評価 総括（案）（補足資料 令和4年度事業評価バックデータ） 資料6 社会教育委員法（抜粋） 資料7 朝霞市社会教育委員名簿	
会 議 録 の 作 成 方 針	<input type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした全文記録	
	<input checked="" type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした要点記録	
	<input type="checkbox"/> 要点記録	
	<input type="checkbox"/> 電磁的記録での保管（保存年限 年）	
	電磁的記録から文書に書き起こした場合の当該電磁的記録の保存期間	<input checked="" type="checkbox"/> 会議録の確認後消去 <input type="checkbox"/> 会議録の確認後 か月
	会議録の確認方法 議長による内容確認	
そ の 他 の 必 要 事 項	傍聴人 0人	

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、結論等）

○開 会

司会：事務局 渡辺補佐

開会のあいさつ：神頭部長

欠席確認・委員、事務局の紹介：事務局 渡辺補佐

会議の公開・傍聴人について：事務局 堀川次長

○議 事

(1) 議長、副議長の選出について

(推薦により議長は金子委員、副議長は渡邊委員に、満場一致で決定)

(2) 令和4年度生涯学習・社会教育関係事業報告について

(金子議長)

それでは議事(2) 令和4年度生涯学習・社会教育関係事業報告について、事務局から説明をお願いします。

(事務局 渡辺補佐)

議事(2) 令和4年度生涯学習・社会教育関係事業報告につきましては、資料1をご覧ください。

事業報告の説明は、生涯学習・スポーツ課→文化財課→中央公民館→図書館の順で行います。

(生涯学習・スポーツ課 堀川次長)

主なものをご説明します。1ページ、「子ども大学あさか」を8月から12月に5回実施し、小学4年生から6年生を対象に22人の参加がございました。2ページ目は、芸術文化振興事業として、コロナ禍で中止となっていた「市民芸能まつり」、文化祭の「芸能のつどい」を開催し、「市民芸能まつり」は1,378人、「芸能のつどい」は8,030人の参加がございました。

4ページ、人権教育推進事業は、コロナ禍で中止となっていた「市民人権教育研修会」「人権問題講演会」を開催し、「市民人権教育研修会」は75人、「人権問題講演会」131人の参加がございました。

「成人式」は名称を昨年度の本会議で「成人の日 記念式典」と改め、1月9日に2部制で実施し、908人の参加をいただいております。

5ページ、放課後こども教室事業は、新たに夏休み期間に3日ずつ計18回実施し、計120人延べ251人の小学生の皆さんにご参加いただいております。

6ページからスポーツの関係の事業になります。「ボッチャ体験教室」は8月と2月に開催し、合計49人の参加がございました。「市民体育祭」はコロナ感染症や台風の影響によ

り、令和元年度から3年間中止となっておりますが、時間を午後1時まで短縮し、3,088人のご参加をいただいています。

7ページ、「陸上競技場個人開放」は7,043人、「総合体育館個人開放」は6,664人のご利用がございました。「溝沼子どもプール」はコロナ対策のため、市内在住在学の方に限定し、午前と午後の2部制で実施し、12,530人にご利用いただいています。「オリンピック・パラリンピックレガシー事業」は1月28日、陸上競技場でオリンピックの土井杏南選手をお招きして開催し、203人の参加をいただきました。以上です。

(文化財課 赤澤課長)

8ページの埋蔵文化財調査保存事業は、朝霞市では開発行為に伴う試掘調査、発掘調査の波が収まらず、試掘調査、試し掘りが88件ございました。それに伴い、現状保存が難しいものは発掘調査を行います。9件ございました。発掘調査の記録については整理し報告書を作成するのですが、昨年度は3冊の報告書を作成しました。

9ページ以降は、新型コロナウイルスの関係で、旧高橋家住宅、博物館での飲食を伴う事業は令和2、3年度に引き続き中止とさせていただき、その他は感染症対策を取って実施する方向で検討し、内容を見直す、定員を減らす、また座学は定員を元に戻す等で実施しました。以上です。

(中央公民館 矢澤南朝霞公民館長)

令和4年度はコロナの影響が多少ございましたが、感染症対策を実施し、全ての事業を実施することができました。17ページ、「悠ゆう大学」は令和3年度に好評だった論語についての学習を引き続き実施しました。「さわやか健康教室」は健康づくりをテーマとした講座を3回実施しました。「こども天体教室」は、昨年11月の皆既月食に合わせて実施し、当日は天候にも恵まれ、皆既月食の様子を子どもたちにお見せすることができました。

18ページ「人権教育講座」はコロナにより6館合同で中央公民館ホールで実施しました。「プラネタリウム」は一般投映を毎週日曜日午前11時と午後3時の2回ずつ実施し、特別投映は春休み、夏休み、クリスマスなどに季節ごとの番組の投映を致しました。サマーフェスティバルは延べ31団体にご参加いただき、3年ぶりに開催することができました。

19ページから29ページは各地区公民館について掲載しており、全ての事業を実施することができました。各館とも教養講座を始め、子どもから大人まで様々なライフステージの方を対象とした事業を、工夫を凝らして実施すると共に、「公民館まつり」も3年ぶりに実施し、多くの方にご参加いただきました。以上です。

(図書館 菊島館長)

30ページ、「おとなの朗読会」「青少年対象講座」「児童文化講座」「プレママ・パパ絵本講座」等各世代向けに合った事業を実施しました。31ページの「うさみみタイム」は、コロナ対策として中止とし、「子ども読書のおたのしみおはなし会」は、映画の上映をおはなし会に変更し、「ティーンズ・シネマ」は中止とさせていただきました。

32ページ「図書館まつり」は実施することができ、1,567人の方にご来場いただきました。

33ページは北朝霞分館ですが、4つの事業を通常通り実施することができました。以上

です。

(金子議長)

ただいまの説明についてご意見、ご質問等がありましたらお願いします。

<質疑応答、意見交換等>

特になし

(3) 令和5年度生涯学習・社会教育関係事業計画及び予算について

(金子議長)

それでは議事(3) 令和5年度生涯学習・社会教育関係事業計画及び予算について、事務局から説明をお願いします。

(事務局 渡辺補佐)

「令和5年度生涯学習・社会教育関係事業計画」につきましては、資料2をご覧ください。事業計画の説明は、先程と同様に、生涯学習・スポーツ課→文化財課→中央公民館→図書館の順とさせていただきます。

その後に、資料3の令和5年度生涯学習予算について、事務局より説明させていただきます。

(生涯学習・スポーツ課 堀川次長 )

資料の1ページ、「子ども大学あさか」は7月から12月に全5回の実施を計画しております。「生涯学習ガイドブックコンパス発行」は本日配付いたしましたので後ほどご覧いただきたいと思っております。「夏休み親子陶芸教室」は丸沼芸術の森さんに今年もご協力いただけるということで、7月と8月に実施いたします。大変人気が高いため抽選となっております。

2ページ「朝霞市芸術文化展」は6月3日・4日・11日に実施し、大変好評でした。「市民芸能まつり」は7月2日、ゆめぱれすで実施し、大勢の方にお越しいただき好評でした。「朝霞市文化祭」は10月28日・29日に展示部門と個別発表、大会部門を予定しております。「市民人権教育研修会」は6月29日に「インターネット上の人権侵害」という内容で開催しました。

3ページ「成人の日 記念式典」は令和6年1月8日に予定しております。家庭教育推進事業につきましては「子育て講座」等を予定しております。

4ページ放課後子ども教室事業は、夏季休暇期間の教室を昨年度より2日間増やし、5日間ずつ計30日実施する予定です。

5ページからスポーツの関係です。「ウォークラリー大会」は4月16日に実施しております。「ポッチャ教室」は8月9日・10日に予定しております。「市民体育祭」は10月8日開催で、終わりの時間が午後1時となっていますが、コロナ前の規模に戻し午後3時までに変更しております。体育賞表彰式は10月14日に予定しております。「ロードレース大会」は11月23日に予定しております。

6ページの「溝沼子どもプール」は7月8日にオープンしました。9月3日まで、昨年度は2部制で市内在住・在学者を対象としましたが、今年度は2部制は維持しつつ市内外問わずご利用いただくこととしました。「オリンピック・パラリンピック事業」は、今年も土井杏南選手にお越しいただき、実施したいと考えております。以上です。

(文化財課 赤澤課長)

10ページをご覧ください。指標の見直しを行い、年間6本の展示を行うこととしました。第37回企画展、テーマ展示「朝霞市県展作品展」、ギャラリー展示が2本、小学校3年生の「昔の道具」、「収蔵資料紹介展示」。こちらは朝霞の絵図・地図に関して、7月22日から8月20日までを予定しております。

また今年度は文化財保護係の企画として、「あさか発掘調査速報展」を7月1日から9月3日まで、博物館ギャラリーで行っております。令和4年度に発掘調査を行った9件の地点について、その場所や発掘調査の状況の写真、出土した遺物などを展示しておりますので、ぜひご覧いただければと思います。以上です。

(中央公民館 矢澤南朝霞公民館長)

13ページから21ページをご覧ください。枠組みにつきましては、昨年度と同様です。13ページ「プラネタリウム」の一般投映の回数が年度当初は1日2回でしたが、5月にコロナが5類になったことから1日3回に戻しております。中央公民館の「サマーフェスティバル」、地区公民館の「公民館まつり」は、各館ごとに実行委員会を開催するなど、現在実施に向けた準備を進めております。なお、東朝霞公民館は空調改修工事のため、12月から来年4月頃まで休館となる予定ですので、令和5年度の事業については工事開始前の11月までに実施したいと考えております。以上です。

(図書館 菊島館長)

昨年度は映画会の事業を止めておりましたが、今年度は23ページをご覧くださいと、「おたのしみ映画会」はこども読書週間に実施しております。今年度はコロナの影響はあまり考えずに事業を展開していきたいと思っております。「図書館まつり」は6月24日・25日に開催し、来場者が1,970人、昨年より400人増の大勢の方に来ていただきました。「らいぶらりコンサート」につきましても104人の方にご参加いただき、通常に戻ってきています。

「本の福袋」は中身が分からない状態で借りていただいて本に親しんでいただくという事業を実施しております。

24ページ「書庫見学ツアー」は小学生、中学生、高校生、成人を対象に書庫の見学を行います。「図書館利用懇談会」は利用者からの意見をいただいて、図書館運営の参考とさせていただきます。

25ページの分館につきましても、例年通りの事業を実施して参りたいと考えております。以上です。

(事務局 渡辺補佐)

資料3「令和5年度生涯学習・社会教育関係事業予算」のうち、生涯学習部関連の予算に

つきましてご説明させていただきます。

1枚おめくりいただいて、資料3-1、令和5年度教育委員会予算概要（歳出）は令和4年度と比較して載せております。

表の中ほど、左側の項05、社会教育費は、前年度対比109.8パーセントで、前年と比較し、9253万2千円の増額になっております。

主な増額の要因は、目の05、公民館費が、前年度の155.8パーセント、1億5021万5千円の増額で、中央公民館の長寿命化改修に向けた設計委託料、東朝霞公民館の空調設備改修に向けた、工事監督委託料、工事受請費などを計上したことによるものでございます。

03文化財保護費がマイナス1千871万6千円の減額となっているのは、令和4年度に茅葺屋根の修繕に多く予算をとっておりましたものが令和5年度はないため減額となっています。04博物館費は3千780万円の減額となっていますが、外壁の改修に関わる設計委託料やエレベーターの改修工事の予算を令和4年度提供していたものが、令和5年度はございませんので減額となっています。

項06 社会体育費は全体で前年と比較し、342万6千円の減額となっております。全体では大きな減額ではございませんが、要因といたしまして、目の01 スポーツ振興費で、市民総合体育大会の補助金が235万円の増、目の02 総合体育館費が指定管理料の増（労務単価増：361万3千円）、目の05 公園体育施設費が指定管理料の増（労務単価増：366万5千円）により増額計上しております。

一方で目の03 武道館費は、令和4年度に改修工事に伴う設計委託料を計上していたため、これが無くなることなどにより1千370万1千円の減、目の04 市民プール費は、令和4年度にプールの第2機械室ろ過機取換費用を計上しており、これが無くなることなどにより108万4千円が減額となっています。

次のページ、資料3-2をご覧ください。

社会教育関係団体への令和5年度における補助金交付予定一覧を付させていただきました。令和5年度の予算額と令和4年度の予算額、それぞれの比較を記載させていただいております。

増額のあった箇所が3箇所ございます。上から3つ目、文化協会の補助金は、加盟団体の増（23団体→24団体）により3万円の増、はぐくみ補助金は、新規加入見込み団体が増（14団体→15団体）としたことにより、8千円の増。市民総合体育大会実行委員会の補助金は、令和4年度から市民体育祭を再開したため、補助金の繰越金に不足が生じたことから、235万円を増額計上したものです。

以上でございます。

（金子議長）

ただいまの説明についてご意見、ご質問等がありましたらお願いします。

<質疑応答、意見交換等>

特になし

(4) 第3次朝霞市生涯学習計画実施計画 令和4(2022)年度事業評価(案)について

(金子議長)

続きまして、議事(4)第3次朝霞市生涯学習計画実施計画 令和4(2022)年度事業評価(案)について、事務局から説明をお願いします。

(事務局 渡辺補佐)

資料4「第3次朝霞市生涯学習計画実施計画 令和4年度事業評価(案)」及び資料5「第3次朝霞市生涯学習計画実施計画 令和4年度事業評価 総括(案)」についてご説明いたします。

はじめに資料4の概要についてご説明いたします。

資料4は令和4年度に実施された生涯学習計画における各課の事業及び評価を掲載した資料となります。平成29年度に策定しました第3次計画は、令和4年度に5年を向かえ、中間見直しということで各施策の見直しを図り、136から119事業に修正しました。

こちらの資料には、昨年度実施された119の事業に関して、各事業の目的、実施された事業の内容とその評価、指標の達成状況、今後の展開などが詳しく掲載されています。

評価につきましては、A「目標・計画を大幅に上回る成果があがっている」からEの「目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった」の5段階で判定しています。

例としてご説明いたします。資料4の41ページをご覧ください。事業名「芸術文化推進事業」に関して、令和4年度の事業目標は「芸術文化への市民の理解や関心を促進し、子どもの感性の向上を図り、伝統文化を伝える」となっており、指標は「芸術文化展、芸能まつり、文化祭の入場者数」となっています。実績としては半数以下でしたが、判定では「C」の目標・計画どおり成果が上がっているとしております。達成度は「■指標に表れない事項について目標を達成した」としており、説明欄を確認すると、コロナのために芸能関連の大会等は中止したものの、展示部門等において、前年度より倍以上の入場者数があり、コロナにより制限されていた部分が徐々に対応されてきて、市民が広く芸術文化に親しむ機会となっていることが伺われます。

このように、評価についてはA～Eということをつけておりますが、数値だけでは表せないところもございまして、こういった評価をさせていただき生涯学習の施策の推進に努めていきたいと思っております。

続きまして、資料4をもとに作成しました資料5「事業評価 総括(案)」についてご説明いたします。

資料5の1ページから2ページは実施事業の評価方法が記載されています。

1ページでは、事業の評価は年度ごとに行われ、達成度はA～Eの5段階評価で行われてい

ることが説明されています。2ページには総括評価の方法について記載されています。また、施策についてどのように細かく評価してきたのかを補足資料として付させていただきました。

令和4年度の生涯学習計画実施事業数は119事業でございます。  
評価につきましては、各課ともコロナへの対応も進み、指標としている事業の実施も再開されており、C評価が多くなりました。全119事業中、D評価が34（昨年46）事業、E評価が1（昨年2）事業となり、D・E評価の合計は35（昨年48）事業、事業全体の約29パーセント（昨年35パーセント）が「目標・計画を下回った」という結果となりましたが、それ以上に「目標・計画を上回った」ものが増えています。

続きまして、大柱ごとの評価について資料5の3ページから5ページですが、大柱1から大柱5まで、概ね「C 目標・計画通りに成果があがっている」でした。令和5年度はコロナの対応をしていけば多くの事業ができるということで生涯学習の各種事業に取り組んでいきたいと思っております。以上です。

（金子議長）

ただいまの説明についてご意見、ご質問がありましたらお願いします。

<質疑応答、意見交換等>

（金子議長）

評価としてはCの計画通りに成果が上がっているということでした。コロナがありながらこれだけの事業をCで持ってきたのはよろしいのではないのでしょうか。公共施設の活用のDについてはどうでしょうか。

（事務局 渡辺補佐）

指標が担当課ご自身の目標より下回っているということで、厳しくつけられているようです。

（事務局 堀川次長）

補足ですが、資料4の18ページ「市民会館の管理運営事業」では、令和4年度利用率の目標計画が46パーセントで、実績が45.4パーセントと下回っていることや、19ページ「市民活動支援ステーション管理事業」の利用団体数の目標が510団体で実績が408団体と目標を下回っているため、公共施設の総合的な評価がDとなっております。

（齋藤委員）

コロナ感染で厳しい状況であったと思いますが、昨年度はそれぞれの箇所が工夫されたことがあってこの成果が出ていると思いますが、コロナだからこそ工夫があったものを、今年度正常化されても生かしていくことも重要ではないかと思っております。例えば人権の講演会に映画会を入れて飛沫を防ぐということをしていましたが、映像により好評だった気がします。高い評価だった大学との連携、環境、健康など、コロナだからこそ意識してあがってきたことが結構あると思っておりますので、その辺を生かしていけたら素晴らしいのではないかと考えま



す。

(金子議長)

評価の資料5の4ページ「共生社会に向けた教育の支援」がBで、「青少年の育成」がB、「キャリアアップやスキルアップに関する学習の支援」がBで、少し点数が上がっているの  
でよろしいのではないかと思います。

(木村委員)

コロナの時オンラインやリモートが充実しましたが、対面になってその辺は切り落とすこ  
とになってしまうのでしょうか。リモートでないと参加できないという立場の方からの要望  
はありますでしょうか。

(事務局 渡辺補佐)

何故リモートではないのか、という問合せはありませんが、お声があれば何等かの形を取  
らざるを得ないと思います。

(木村委員)

できれば門戸を広げておいていただいて、そういう手立てもありますということが分かる  
ように周知していただければと思います。

(5) その他

(金子議長)

続きまして、議事(6)その他について、事務局から何かございますか。

(事務局 渡辺補佐)

今年度の社会教育委員会議でございますが、本日を含めまして3回の開催を予定しており  
ます。

次回、第2回目は11月、第3回目は2月頃を予定しております。

開催通知につきましては、開催1か月以上前までにはご通知する予定です。

また、例年ですと年明けの2月くらいに、埼玉県南部教育事務所が主催する社会教育委員  
向けの研修会が実施される予定です。通知が参りましたら速やかにご案内差し上げますの  
で、ご参加いただければと思います。

以上でございます。

(金子議長)

本日の議題は以上です。私は、これで議長の職をおろさせていただきます。  
ご協力ありがとうございました。

○閉 会